



中名田っ子

小浜市立中名田小学校
令和元年7月19日
7月号

令和元年度1学期が終わります。1学期の間、保護者の皆様にはPTA活動を含め、学校教育にご支援・ご協力いただきありがとうございました。お陰様で、皆様のお力をいただき、1学期を締めくくることができました。この1学期を振り返ってみますと、お子様一人一人の大きな成長を感じることができます。その一つが「会話力」です。朝、登校するとすぐに児童は花や野菜に水やりをします。この時間が、最近の私の楽しみの時間です。水やりをしている1・2年生が「朝顔がこんなに大きくなったよ」「ちびっ子カエルがいるよ」「ミニトマトが色づいてきたよ」などロク々に話をしてくれます。入学当初の1年生は、会話の文も短く、こちらの問いかけに頷きだけでしたが、今ではたくさんの事を話してくれます。この様子から1年生が学校に慣れてきたことや会話のレベルが上がってきた事を感じ、嬉しく思



います。また、一緒に水やりをしている2年生は1年生を気にかけて、思いやる言動を見せてくれます。複式学級で一緒に学校生活を送る中で下の学年を思い気遣う心が育っているのだと感じました。今年度から完全複式となり、授業スタイルも担任から常に指示を受けて学習するのではなく自分たちで考え課題解決する時間が増えました。この時間に自分の考えを伝えたり、友達と意見を交わしたりと話をすることが必要になります。先日3・4年生の授業を見る機会がありましたが、学習リーダーを中心に、どの子も自分の考えや思いを伝えみんな話して進めていました。大きな力がついてきていると確信しました。5・6年生においても、新聞やチャンネル0等でも大きく取り上げられましたが、「中名田はいいところ」のCD・ジャケット作成や若狭牛の入牧式などで多くの活躍を見せてくれました。インタビューでの受け答えや作成におけるアイデア提供など感心するばかりで5・6年生の持つ素晴らしい力を感じまし

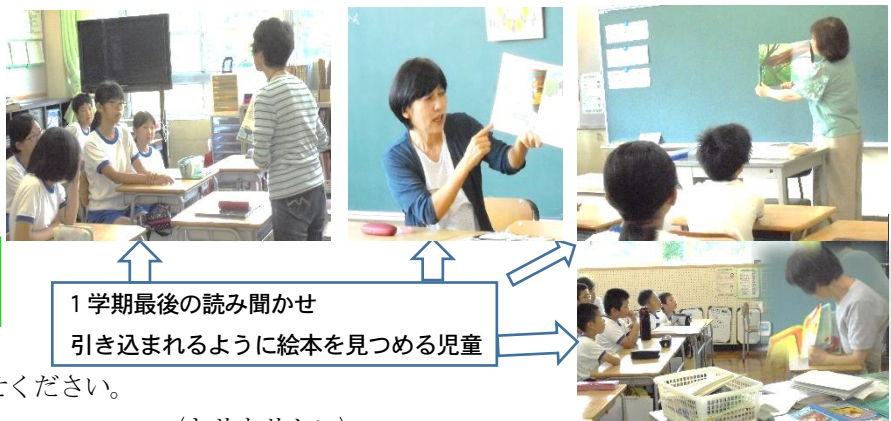


た。自分の思いや考えを伝える力は、人が生きていく上で必要な力です。困ったときに自分の状態を伝えたり新しい何かを作り出す際に誰かと意見を交わしたりしながら着地点に到達するなど「会話力」は生活の中で欠かすことができません。これからも、様々な教育の機会を利用し中名田っ子が多方面において力が発揮できるように職員一同頑張りますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

*子どもたちの様子は、学校ホームページからご覧になれます。(裏面もご覧ください)



全校児童が植えた田んぼに
5年生が看板を作りました



1学期最後の読み聞かせ
引き込まれるように絵本を見つめる児童

ご意見・ご感想をお聞かせください。

〈キリトリセン〉

保護者の声 年 組 保護者氏名

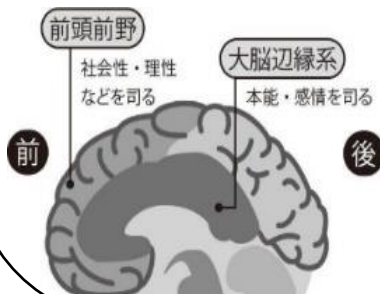


夏季休業中の「学校閉庁日」について

小浜市における働き方改革の一つである、「夏季休業中の学校閉庁日」につきまして今年度は、8月13日（火）～8月16日（金）まで閉庁することになりました。期間中は、体験活動や補充学習などの教育活動は実施いたしません。また、学校に日直はおきませんので、電話も繋がりません。もし生命にかかわる事故の発生等、緊急の際は、校長・教頭まで、直接ご連絡いただきますようお願いいたします。どうしても校長・教頭に連絡がつかない場合は、小浜市教育委員会【53-1111（代）】にご連絡ください。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

夏季休業中のゲームのやり過ぎに注意！

7月20日から長い休みになります。お子さんが家庭で過ごす時間が大幅に増えます。ぜひ、この休みを利用して普段出来ないことに挑戦したり、本をたくさん読む、虫など自然の生きものに触れる、家の手伝いをしたり豊かな経験をたくさん積んで欲しいと思います。また、自由な時間が多くなる夏休みに、ゲーム等の時間が多くなることのないよう、ご家庭でルールを作っていただきたいと思います。楽しくゲームをするのはストレス発散などに、良いことだと言われていますが、TVゲーム、PCゲームをしている時間はあっという間に過ぎてしまいます。ゲームに没頭してしまうと大人でも歯止めが効かないことがあるので、子供はなおさら歯止めがききません。最近「ゲーム障害」という言葉をよく聞きます。WHOによると、次のような症状が12カ月以上続いた場合「ゲーム障害」と診断されるそうです。①ゲームを行いたいという衝動が抑えられない ②日常生活の何よりもゲームを優先する ③仕事や学業、健康等に支障をきたしても、ゲームが止められない ④ゲームを継続することで、個人、家族、社会、学習、仕事などに重大な問題が生じるただし、特に進行の早いとされる幼少期においては、全ての症状にあてはまり重症であれば、より短い期間でも依存症とみなすとしているそうです。また、過去には、2002年、ネットゲーム先進国である韓国のインターネットカフェで24歳の男性が86時間オンラインゲームを続け、死亡する事件が起きています。子どもの場合、子供部屋にゲーム機があると、いつでもすぐにゲームができる環境にあるため、簡単に、長時間ゲームに没頭してしまう可能性が高くなります。



家に子供だけにいる時間が多い場合も同様です。宿題や勉強をせず、ゲームに長時間没頭した結果ゲームに依存していくのだそうです。私たちの行動は、「本能」を司る大脳辺縁系と「理性」を司る前頭前野によってコントロールされているのですが、依存の状態になると「理性」を司る前頭前野の機能が低下すると考えられています。ゲームばかりしていると、ゲームが中心に世界が回ってしまい、勉強、家族、友達などの現実世界よりも、バーチャル世界であるゲームの方が最優先事項となってしまう可能性も出てきます。ゲームやスマホの使い方など、ご家庭でルールを決め楽しい夏休みにして欲しいと思います。

第54回交通安全子ども自転車福井県大会に参加・大会頑張って！

7月23日（火）に交通安全自転車福井県大会が福井県産業会館で行われます。小浜署交通安全課より本校児童が推薦を受け大会に参加をします。6月17日より放課後の時間を使って大会に向けての練習を積んできました。大会当日は、練習の成果を十分発揮して頑張ってください。

[大会参加児童]

山崎帆乃・小堂真実・木崎颯太郎・大岸隼大朗・西浦誠一朗・高橋美里・芝かのこ・小堂開勢

